

12月の納期一覧

納期限(12月25日)までに納めてください

税目	納期	問合先
固定資産税	第3期	収納課
国民健康保険税	第6期	☎56-0610
介護保険料	第5期	長寿課 ☎56-0613
後期高齢者医療保険料	第6期	保険医療課 ☎56-0617

口座振替の人は、納期限の日に引落しますので残高を確認してください。
納付は便利な口座振替を利用してください。
※市税については、パソコン、スマートフォンからクレジットカード納付もできます。

休日夜間診療案内

東名古屋医師会休日急病診療所
☎0561-73-7555 (記事ID 1197) HPを見る

診療時間	9:00~16:30(昼休憩1時間あり)
診療科目	内科・小児科
所在地	日進市蟹甲町中島22(中央福祉センター内)

年末年始も診察を行います。

夜間の急病・ケガは下記に問い合わせを

救急医療情報センター ☎0561-82-1133

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療を受けることができます。
まず、電話で相談してください。

☎62-3311(代表)

なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受診する等の場合、選定療養費(5,400円)が必要になることがあります。詳しくは愛知医科大学へお問い合わせください。

年末年始の歯科医療について

愛知歯科医療センター

問 ☎052-962-9102

時 12/29(土) 9:00~11:00

12/30(日)~1/3(木)

9:00~11:00、13:00~15:00

母子保健 (記事ID 1100)

HPを見る

のびのび計測日※1

予 離乳食教室

予 妊産婦歯科健康診査

BCG接種

予 B型肝炎

予 ヒブ、小児用肺炎球菌

予 4種混合、不活化単独ポリオ

予 麻しん・風しん混合、麻しん単独・風しん単独

予 水痘

予 日本脳炎

予 二種混合

予 子宮頸がんワクチン

予 子宮検診

予 個別子宮検診

予 乳腺検診

予 個別乳腺検診

予 39歳以下健診

歯周病検診

成分分析装置測定会

成人健診 (記事ID 7147)

HPを見る

内容(予は要予約)	とき		対象(対は対象)
親子健康手帳交付	3日(月)	9:45集合	妊婦
	14日(金)	13:30集合	
パパママ教室(1回目)	3日(月)	10:30~11:30終了	主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫
予 パパママ教室(2回目) ※予約は土日のみ	16日(日)	9:15受付~11:30終了	主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫
予 妊婦訪問	訪問は予約制です。 (希望者は保健センターへ連絡してください)		妊婦(訪問は妊娠中1回)
こんにちは赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前		すべての赤ちゃんとその保護者 (里帰り出産で市内滞在中の人も対象となります)
転入者予防接種等説明会	14日(金)	10:00集合	主に7歳未満の子がいる転入世帯 (健康推進課窓口等で転入手続きした人を除く。)
のびのび計測日※1	下山児童館	5日(水)	10:00~10:30受付 未就園児 ※1医師の診察はありません。 [特] 親子(母子)健康手帳・乳児の場合はバスタオル
	西児童館	19日(水)	
	上郷児童館	20日(木)	
予 離乳食教室	17日(月)	10:00~11:30	主に第1子(4~5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)
予 妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください。		妊婦と産後1年未満の産婦
BCG接種	11日(火)	9:15~10:15受付	H30年6月16日~H30年6月30日生
	21日(金)		H30年7月1日~H30年7月15日生
予 医療機関で接種してください	予 B型肝炎	対	生後1歳未満
	予 ヒブ、小児用肺炎球菌	対	生後2~60月に至るまで
	予 4種混合、不活化単独ポリオ	対	生後3~90月未満
	予 麻しん・風しん混合、麻しん単独・風しん単独	対	第1期:生後12~24月未満 第2期:小学校入学前の1年間
	予 水痘	対	生後12~36月未満
	予 日本脳炎	対	1期:生後6~90月未満、2期:9~13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり
	予 二種混合	対	小学6年生
予 子宮頸がんワクチン	対	小学6年生~高校1年生の女子	
厚生労働省の勧告を受け、積極的な接種の勧奨を一時的に差し控えています。			
予 子宮検診	6日(木)、11日(火)	20歳以上の西暦偶数年生まれの女性	
予 個別子宮検診	2月28日までに市内委託医療機関で受診してください。		(昨年度受診していない西暦奇数年生まれの方も可)
予 乳腺検診	10日(月)、19日(水)、20日(木)、25日(火)、26日(水)	40歳以上の西暦偶数年生まれの女性	
予 個別乳腺検診	2月28日までに市内委託医療機関で受診してください。		(昨年度受診していない西暦奇数年生まれの方も可)
予 39歳以下健診	5日(水)	16歳から39歳の人	
歯周病検診	1月31日までに市内委託歯科医院で受診してください。		20歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳の人
成分分析装置測定会	随時(日所要相談)		市内在住の人

ドクターからあなたへ

緑内障について

あらい ぼくと
もりの眼科 荒井 北斗

緑内障は、日本人の失明原因の第1位の病気です。40歳以上の20人に1人が緑内障だといわれています。進行するまで自覚症状がありませんので早期発見が大切です。

検査としては、視野検査・眼圧検査・眼底検査などがあります。眼圧が正常でも、緑内障ではないとはいえません。眼圧が正常な緑内障は、眼圧が正常より高い緑内障よりも多いといわれています。

検診などで撮影される眼底写真で視神経のくぼみが大きくなっていないか判定することができます。ただ、視神経のくぼみ方には個人差が大きいので異常と判定されても実際には異常がないこともあります。

ひかりかんしょうだん、そうけい、あうしーていー

光干渉断層計(OCT)は緑内障の早期発見に非常に有用です。網膜の厚みの微妙な変化をとらえることができます。緑内障の場合、網膜が部分的にうすくなっていき、視神経のくぼみも大きくなっていきます。

緑内障と診断された場合、点眼治療が中心となります。眼圧が正常であっても、点眼薬で眼圧をさらに下げることで進行を遅らせることができます。近年、様々な点眼が開発され、配合点眼液といって二つの種類の点眼薬が一つになったものもあり、よりコントロールしやすくなってきました。

治療を中断すると、知らないうちに視野が進行して狭くなってしまふことが多く、しっかり点眼を続けることが大切だと思います。